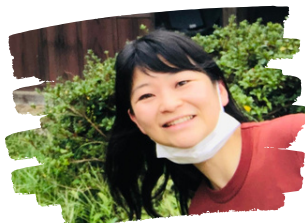


現在、高梁市では5名の地域おこし協力隊員が活動しています。
それぞれの活動について、最新情報をご紹介します。



矢動丸祐子 長崎県諫早市出身

【ミッション】
空き家空き店舗対策
移住定住対策

米づくりを通じて高梁の魅力にふれる、 「福地のタウエーズ」をはじめました。

今年4月から、落合町福地（しろち）にある田んぼでお米作りをしています。元々は知人の田んぼでしたが、お米づくりをお休みされるということでお借りすることになりました。せっかくの機会なので、このお米づくりを地域の方との交流や高梁の魅力に触れるきっかけにしたいと思い「福地のタウエーズ」プロジェクトと銘打って動かしています。現在、市内の小学生から大人まで（時には市外・県外からも！）

有志が集まって活動しています。今回は、その様子をレポートします。

- ◇4月－田おこし・代かき：機械を持っていないので、鍬で田を耕すことから始めました。高梁ゆかりの山田方谷が発明した備中鍬を使い2日間かけて約1反を耕しました。大変な作業でしたが、備中鍬の使い勝手の良さを肌で感じ、山田方谷が財政を立て直した所以を体感しました。
- 代かきは、全身泥だらけになりながら約60名程で泥んこ遊びをしました。市外からの参加者もあり、高梁の自然と地域の方との交流を楽しみました。
- ◇5月－田植え：手作業での田植えにも、多くの方に参加いただきました。初めて田んぼに入る方もおり、泥の感触を楽しみながら植え終わりました。
- ◇6～8月－ヒエや水草取り：今後も子どもたちと安心して泥んこ遊びをするために除草剤を入れなかったため、毎週手作業でヒエや水草を取りました。その様子に近所の方も興味を持ってくださり、稲とヒエの見分け方や草取りのコツ、道具を貸してくださる等、様々な知恵をいただきました。
- ◇9月－収穫・はぜ掛け：鎌で稲を刈り、束ねてはぜ掛けしました。子どもも大人も初めて鎌を握る人が多い中、互いに教え合いながら作業する様子を見て、米作りをするだけではないこの場の意義を改めて感じました。

本プロジェクトは本当に多くの方に関わっていただきながら進めています。来年も継続し、米作りを通じた交流や地域の魅力発信に繋がりたいです。



▲備中鍬を使った田起こしの様子



▲泥だらけになって楽しんだ代かき



▲稲刈り後は達成感がありました



西垣陽平 京都府京都市出身

【有漢担当】
ITを活用した街づくり
コミュニティ活動支援

うかん納涼ふるさと祭りで新旧協力隊コラボ！

8月5日、有漢町の有漢総合グラウンドで「うかん納涼ふるさと祭り」が開催されました。コロナ禍を乗り越えて4年ぶりの開催。僕にとって初のうかん納涼ふるさと祭でした。ステージの音響を担当し、僕自身もギター弾き語りで出演しました。のみならず、盆踊り枠の最後の締めくくりに、元協力隊のハブヒロシさんとコラボして「長蔵音頭」の音頭取りを担当しました。長蔵音頭とは有漢町でかつて踊られていた盆踊りです。時代とともにいつしか踊られなくなっていました。ハブ

さんが地域の方と協力して復活させました。が、復活直後にコロナ蔓延でイベントも相次ぎ中止。早々に存亡の危機を迎えていました（笑）そしてこの度、長蔵音頭も4年ぶりに復活。4年の鬱憤を晴らすかのような、かつてない盛り上がりで、踊りや芸能の持つパワーを感じたひと時でした。



▲ハブヒロシ (feat. ニシガキヨウヘイ)

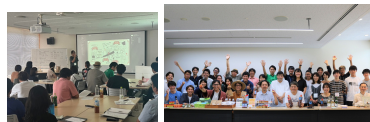
現在、高梁市では5名の地域おこし協力隊員が活動しています。
それぞれの活動について、最新情報をご紹介します。



片山智恵 岡山県総社市出身

【ミッション】

- ・農家さんPR
- ・廃棄野菜などを使った商品開発



特産品サミットの当日の様子

真庭市で開催された協力隊特産品サミットに参加してきました！

8月22日に開催された「地域おこし協力隊特産品サミット-中国地方編-」にトマトのクラフトコーラの試作品を持って参加してきました。そこでは、PRタイムという自分の活動をサミットに参加されている方に紹介するという時間があり、そこでトマトクラフトコーラのことを紹介、宣伝をしてきました。その時間の中で、先輩協力隊のアドバイスとして、「味の予想がつきにくいから、そこについてしっかり説明されているチラシを作ってみたら？」とアドバイスをいただいたので、そのチラシをその日から作成中です。このサミットに参加するまで商品開発、特産品開発についての不安が大きかったですが、先輩方のお話や、同じミッションの現協力隊の方達とつながることができて、安心もできたし商品開発をするのがとても楽しいので、この気持ちが継続できるように今後も商品開発頑張っていきます。



【趣味】
珈琲の研究

宮崎知也 岡山県岡山市出身

【ミッション】

- ・ICTを活用した医療介護現場の労働環境改善
- ・福祉活動の活性化



嚥下・摂食研修会&展示会を開催しました！

7月11日に株式会社サンキと高梁市医師会かんごネットと協同で嚥下摂食に関する研修会&展示会を開催しました。内容は高梁中央病院の言語聴覚士による講演会と大手メーカー5社による嚥下食の展示会を行いました。高梁市内の医療介護現場の専門職の方約50名が参加してください、アンケートから満足の声が多かったので、このような機会をまた作っていききたいと思います。今回、民間企業との繋がりでこのような研修会が開催できたのは、自分としても一つ達成感がありました。「高梁市を良くしたい」という思いが同じであれば、多種多様な組織が参画し、重層的な取り組みができるといいなと考えています。今後はBCP対策やICT利活用の研修・勉強会を開催したいと考えています。参加したい内容等みなさんの声をぜひ教えてください！



孫ターン、始めませんか？

8月の広報と一緒に回覧されたチラシをご覧になった方も多いはず！高梁城南高校は現在、県外募集も行っています。関西や関東など、高梁から離れて暮らしているお孫さんたちに、高梁で自然や人に触れながら、やりたいことが実現できる3年間を過ごしてもらいませんか？9月23・24日には東京で合同説明会が行われます！高梁城南高校の生徒も参加する予定ですので、電気科・デザイン科・環境化学科に興味のあるお孫さんにぜひ声をかけてみてください！高梁でのステキな3年間を一緒に過ごせるよう、全力でサポートしていきます！



渡邊香織 岡山県高梁市出身

【ミッション】

- ・市内公立高校の魅力発信
- ・県外出身の高校生への支援・PR

詳しい内容はこちらから→



HP



合同説明会
予約フォーム